

令和元年7月10日

患者様・ご家族様へ

後方視的研究へのご協力のお願い

呼吸器外科・甲状腺外科では、過去に下記のような診療を受けていただいた患者様のデータを用いた臨床研究を行います。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名：非小細胞肺癌におけるEGFR遺伝子変異検出率について手術検体を用いた後ろ向き研究

研究目的：肺癌におけるEGFR遺伝子変異は肺癌の抗癌剤治療を選択する上で必要な検査です。この研究は現行検査の精度確認と将来の検査方法を検討することを目的としています。

研究概要：現在当院では国内で承認を得ているEGFR遺伝子変異の検査を行っています。EGFR遺伝子変異は多種多様で、現時点でもその種類は増え続けています。現行検査では測定できない遺伝子変異と治療効果が、国内外で報告されています。現行検査の検出率を確認し、将来的に検出率の向上に役立つ検査方法について研究いたします。現行検査の余剰材料を利用して研究を行うため、患者様より改めて材料の採取が行われることはございません。

対象となる患者様

2015年～2017年に当科において、肺癌手術を受けられた方150名

公示期間

2019年8月1日 ～ 2020年1月31日

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者様のデータを使用させていただきます。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さまの自由意志であり、参加の辞退を希望されても患者様が不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方は、上記の公示期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。なお、公示期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。

いつでも相談窓口にご相談下さい。

研究分担医師：東京医科大学病院 呼吸器・甲状腺外科 大平達夫
研究代表者氏名：東京医科大学茨城医療センター 呼吸器外科 中嶋英治
東京医科大学 茨城医療センター呼吸器外科
〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央 3-20-1
TEL 029-887-1161